

# G

# OVERNOR'S

# MONTHLY LETTER

国際ロータリー第2830地区 2025-26 ガバナー月信

No.12

6  
JUN



クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー 5月9日(土)

## contents

1. ガバナーメッセージ
5. ロータリー特別月間
7. 委員会活動
9. IM開催報告
14. 全国ローターアクト大会参加報告
16. 全国インターアクト大会参加報告
17. クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー開催報告
19. 各クラブの動き
24. 会員動向
26. 会員数の増減と出席率
27. 地区行事予定
29. 編集後記

よいことのために  
手を取りあおう



国際ロータリー第2830地区事務所  
〒030-0812 青森市堤町1丁目1-23 ホテル青森内  
TEL.017-732-2830 / FAX.017-732-2831  
E-MAIL rid2830@outlook.jp

# ガバナーメッセージ

ガバナー 米谷 恵司

今年度最終月になりました。

先月5月前半は日本人なら誰もが馴染みのゴールデンウィークから始まります。そのことについて解説致します。

## ■ 名前の由来

「ゴールデンウィーク」という言葉は、1950年代に映画会社の 大映 が作った宣伝用語です。(そんなに昔からある用語だったんですね!!) 当時、4月末から5月初めにかけて祝日が続き、映画の観客動員が一気に増えました。そこでラジオ業界の「ゴールデンタイム(視聴率の高い時間帯)」になぞらえて、「たくさん人が集まる黄金の週=ゴールデンウィーク」と名付けられたのです。

## ■ なぜ大型連休になるのか

ゴールデンウィークは、以下の祝日が連続することで形成されています。

- 昭和の日(4月29日)
- 憲法記念日(5月3日)
- みどりの日(5月4日)
- こどもの日(5月5日) これらの間に土日や振替休日が入ることで、長い連休になります。

## ■ まとめ

- 名前は映画会社が作った宣伝用語
- 祝日が集中して人の移動や消費が活発になる時期
- 現在では日本を代表する大型連休として定着

さて、6月は「ロータリー親睦活動(Rotary Fellowship Month)」月間です。

クラブと地区は特にロータリー親睦活動月間である6月中に、親睦活動を推進するように奨励されています。ガバナーは月信で親睦活動を推進し、親睦活動の一年の活動状況について地区研修・協議会または地区大会で報告するよう奨励されています。親睦活動グループは活動内容やロータリー一般について関心を高めるため親睦活動の日を設けたり、会員に情報を伝え、活動を推進するためのウェブサイトを経営するよう奨励されています。(ロータリー章典42.0.10)

一年の締めくくりにあたって — 感謝とともに

## 地区内ロータリアンの皆様へ

いよいよ本年度も終わりを迎えようとしております。こうしてガバナーとしての任期を無事に締めくくる事ができたのも、地区内すべてのロータリアンの皆様のご理解とご協力、そして温かいご支援の賜物であり、心より深く感謝申し上げます。

振り返りますと、この一年は決して平坦な道のりではありませんでした。社会環境の変化、地域課題の多様化、そしてクラブ運営における新たな挑戦など、私たちは多くの課題に直面してまいりました。しかしその一つひとつに対し、皆様が真摯に向き合い、創意工夫をもって乗り越えてこられた姿に、ガバナーとして幾度となく心を打たれました。

---

## 地区としての歩みと成果

本年度、地区として掲げた重点項目の中でも、特に「会員増強」と「クラブの活性化」は大きな柱でありました。ロータリーの未来は会員の存在なくして語ることはできません。その意味において、各クラブが地域に根ざし、魅力ある活動を展開しながら新たな仲間を迎え入れる努力を続けてくださったことは、大きな成果であったと感じております。

単なる数の増加ではなく、「ロータリーの価値を共有できる仲間を増やす」という視点での取り組みが随所に見られたことは、地区の成熟を示すものであり、誇るべき点であります。

また、奉仕活動においても、地域社会のニーズを的確に捉えた実践が数多く展開されました。青少年育成、地域福祉、環境保全、国際奉仕など、それぞれの分野において、ロータリーらしい継続性と実効性を伴った活動が実施されたことに、心から敬意を表します。

特に若い世代との関わりを深める取り組みは、今後のロータリーの発展にとって極めて重要であり、その芽が確実に育ちつつあることを実感いたしました。

---

## 公式訪問を通じて感じたこと

一年間、地区内各クラブを訪問させていただく中で、私は多くの学びと気づきを得ることができました。それぞれのクラブが持つ個性、歴史、そして地域との結びつきは実に多様であり、そのすべてがロータ

リーの豊かさを形づくっていると感じました。

例会での真剣な議論、奉仕活動に取り組む際の熱意、そして懇親の場で見せていただいた温かな笑顔。その一つひとつが、ロータリーの本質である「親睦と奉仕」を体現しておりました。

また、衛星クラブや新しい形態のクラブの広がりも、時代の要請に応える柔軟な姿勢の表れであり、地区として大変心強く感じております。

---

### リーダーシップとつながり

ガバナーとしての役割を務める中で、最も強く感じたのは「リーダーシップとはつながりを生む力である」ということです。クラブ会長、幹事をはじめとする役員の皆様が、それぞれの立場でリーダーシップを発揮し、会員一人ひとりを大切にしながらクラブを導いておられる姿は、まさにロータリーの理想そのものでありました。

また、地区委員会の皆様の献身的なご尽力なくして、本年度の運営は成り立ちませんでした。見えないところで支えてくださった多くの方々に、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

---

### 課題と未来への展望

もちろん、私たちには今後も取り組むべき課題が残されています。会員の維持と増強、クラブの持続可能性、地域社会とのさらなる連携、そして国際的な視野の拡大など、いずれも一朝一夕に解決できるものではありません。

しかし、この一年で培った経験と信頼関係があれば、私たちは必ず次の一步を踏み出すことができると確信しております。

変化の時代にあっても、ロータリーの根幹にある「超私の奉仕」そして「親睦」と「奉仕」の精神は決して揺らぐものではありません。その普遍的な価値を大切にしながら、新しい時代にふさわしいロータリーの在り方を共に模索していきたいと思っております。

## 次年度への期待

まもなく新たな年度が始まります。次年度成田俊介ガバナーを中心に、地区がさらに発展していくことを心より期待しております。本年度の経験が確かな礎となり、より力強い一歩へとつながっていくことでしょう。

どうか引き続き、地区内の結束を大切にしながら、それぞれのクラブが輝きを放ち続けていただきたいと願っております。

---

## 結びに — 心からの感謝を込めて

最後に、改めて地区内すべてのロータリアンの皆様に深く御礼申し上げます。地区スローガン「ロータリーの不易流行」を掲げ、訴え続けて皆様と共に過ごしたこの一年は、私にとってかけがえのない財産であり、生涯忘れることのない貴重な経験となりました。

ガバナーとして至らぬ点多々あったことと存じますが、常に温かく支えてくださった皆様のご厚情に、心より感謝申し上げます。

どうか今後とも、ロータリーの友情と奉仕の輪がさらに広がり、地区内各クラブがますます発展されますことを祈念いたしまして、私の最後の月信とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

ロータリー特別月間

# 全日本ロータリークラブ親睦合唱祭について

沼田 廣

(青森RC、パストガバナー)

6月は、ロータリー親睦月間となっています。国際ロータリーは、親睦をロータリーの根幹の一つとしてとらえ、生涯にわたる友情をはぐくむ機会としてロータリー親睦活動グループの設立を奨励しています。これは、共通の趣味や職業を持つ仲間と地区、国境を越えて楽しく交流するものです。例えば、ゴルフ、音楽、ボーリング、オートバイ、釣り、弁護士、料理などたくさん登録されており国際大会の際は、友愛の家での展示会や各種イベントを開いて仲間との親睦を深めています。一方、各クラブ内にも同好会が作られ共通の趣味やスポーツを通して親睦交流を図っていることと思います。

私の所属する青森RCには、ゴルフ、テニス、合唱、麻雀、グルメの会など八つの同好会があり、クラブの親睦活動の要となっています。

その中で、私が団長を務めています青森RC合唱団は、会員(元会員も含む)及びその家族をメンバーとして活発に活動している同好会の一つです。

声楽の先生の指導の下、カラオケとは異なる合唱の発声法を学びながら、そこでもし出されるハーモニーを楽しんでいます。

全国には、合唱団を有するクラブがたくさんありますので、毎年一回持ち回りで開催地を変え、全日本ロータリークラブ親睦合唱祭を開いています。

1994年、明石西RCが中心となって関西の6クラブ150名を集めて開催したのが始まりで、今年は6月20日に長崎市で29回目の開催をし、現在、エントリーされているのは、28団体、約500名となっています。この合唱祭は、順位をつけるのではなく、各クラブの日頃の成果を発表し合い親睦と交流を深めることを目的としているのが、ロータリー的で良いと思います。みんなでロータリーソングを歌うと何とも言えない気持ちの一体感が生まれるように、共に歌うこと自体の魅力は計り知れません。

来年、2027年6月19日(土)には、青森RCが主催をし、リンクステーションホール青森を会場として全国から30クラブ、約600名の参加予定で準備を進めています。青森RCの創立75周年記念イベントでもあり、節目の第30回目の大会でもありますので、地区内の多くのロータリアンに聴きに来てほしいと願っています。





委員会活動

## 第2回RLI開催in八戸

RLI委員長 三浦 真介  
(弘前RC)

5月16日(土)～17日(日)、YSアリーナ八戸にて第2回RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)を行いました。

八戸での開催は久方振りとのことでしたが、その甲斐もあってか南グループ周辺より多くのご参加を頂き、1日目はパートIの6セッション、2日目はパートIIの6セッションを詰め込んで割烹金剛での懇親会を挟んでの丸2日間、参加者各位のご協力を頂きながら遂行することができました。

昨今のRLIは、参加者数の向上とファシリテーター人材の拡充の両面の課題を抱える中で、限られた機会を如何に有効に使い、理解者や賛同者を少しずつでも得ていくかということに苦慮しながら進めていますが、行楽日和の土日をRLIに捧げてくださった皆様には甚大なる感謝とともに、以後もRLIのよさと悪さ、いや改善すべき点等についての建設的なご意見を発信していただけるような同士として、RLI研修への賛同と参加意識の向上へのご支援ご協力を引き続き賜ればとの思いです。

本年度米谷ガバナーが「ロータリーの不易流行」を謳われているように、RLIにも守るべきルールと求められるべき柔軟性の双方があります。

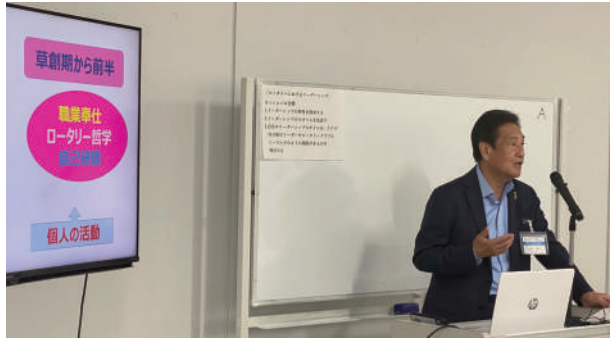
セッションの順序や形式等には一定の守るべきルールがあるはずであり、今回私はそれを忠実に守ろうとしすぎて限られた日数の中に12セッションを詰め込みすぎてしまったわけですが、参加のしやすさという点でいえば柔軟性に欠けていたきらいはあったのであり、今後は今回頂いたご縁を更に発展させていくためにも、柔軟な開催方式を模索し実践していく必要もあるのでしょう。

今回私は1グループ7人以上というルールを自らに課したのですが、諸般の事情でそれも難しくなりそうな状況もあった中で、出番のないファシリテーターの方々にも時々参加者として入っていただいたりしながら、何とか当初からの構想通りの1日目4グループ、2日目3グループでのRLI開催という目標は守りきることができました。

思えば今回は女性の参加者が多く、終始和やかで明るい雰囲気を出していただいたように思います。それは決して男性がいつも厳しく暗いとかという意味ではなく、私も含めてロータリーはこうあるべきといったような厳めしさやプレッシャーを固定観念の少ない柔軟な参加者たちが緩和してくださったことで、義務感的な息苦しさから解放していただけたようにも思うのです。

次年度のスケジュールも既に公式的には確定してしまっていますが、それはそれとして、というのが許されるのかどうかはわかりませんが、年間スケジュールの中でどのようにRLIを効果的に位置付けられるかということについて、各位と相談等しながら進めてまいりたい次第です。

地元八戸の委員や参加者の皆様はじめ、多くの方々のご協力とご縁に感謝し、頂いたご感想やご意見等はすぐに反映し、よりよいRLI開催へと繋げてまいりたい所存です。



# 西第1グループ インターシティミーティング開催報告

西第1グループガバナー補佐 今 俊順  
(金木RC)

2026年5月2日(土) 15時より五所川原市金木公民館和室に於いて、国際ロータリー第2830地区西第1グループのIMが開催されました。

当日はゴールデンウィークの期間中にもかかわらず、五所川原市長佐々木孝昌様、五所川原市議会議長木村清一様、国際ロータリー第2830地区米谷恵司ガバナー様はじめ、ロータリーリーダーの皆様、西第1グループ7クラブのロータリアン合わせ約80名の方々が参加して下さいました。本当に有難うございました。



【白川IM実行委員長の開会のことば】



【参加して頂いたロータリアンの皆様】

15時、今ガバナー補佐の点鐘により開会、白川昭磨IM実行委員長の開会のことば、米谷ガバナーよりご挨拶をいただき、今ガバナー補佐より来賓並びに参加クラブ紹介、前田光一金木ロータリークラブ会長の歓迎のことばと続き、次に佐々木市長様よりの来賓祝辞をいただき、次期IM開催地であります鱈ヶ沢ロータリークラブの杉澤廉晴会長の挨拶、最後に今ガバナー補佐の点鐘で閉会ということで第一部が無事終了しました。



【挨拶をする米谷ガバナー】



【佐々木孝昌五所川原市長の祝辞】

次に記念演奏会といたしまして、金木小学校三味線部(OG4人を含む)による「津軽三味線」演奏をおこないました。三味線部の皆様にとっては発表する場があまりなく、かなり緊張されてましたが、アンコール曲を含め約30分間の演奏会でした。ロータリアンの皆様からは盛大な拍手が送られていました。演奏会終了後には、サプライズとして白川IM実行委員長から、金木小学校三味線部の皆様へ三味線1棹を贈呈いたしました。

津軽三味線発祥の地であるここ金木町にちなみ金木ロータリークラブでは、ここ数年、五所川原市様に三味線を贈呈しております。

今後も三味線に係る事業に継続して貢献していければと考えております。



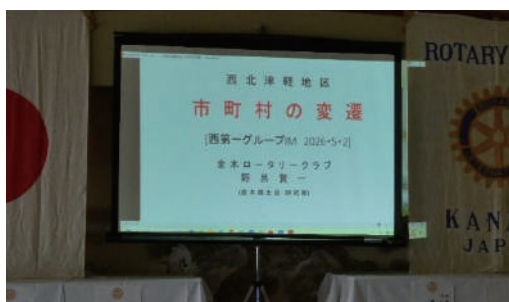
[金木小学校三味線部による演奏会]



[三味線1棹の贈呈式]

続きまして、基調講演といたしまして、我が金木ロータリークラブの会員で、金木郷土史研究者としてもご活躍をされております野呂賢様をお迎えいたしまして、「西北津軽地区・市町村の変遷」と題しまして、1時間にわたりご講演をいただきました。

クイズ・DVD映像を交えロータリアンの皆様に飽きさせない内容となっており、1時間では足りなかったとの声が多数ありました。後も、他クラブでの講演依頼が増えるかも。



「野呂先生による基調講演」

さて、ここからが、金木ロータリークラブが得意とする懇親会、五所川原市議会木村議長様の乾杯の発声で始まり、大懇親会。そして荒閑幹事の中締め、恒例の「手に手つないで」ということでIMは無事終了いたしました。

ロータリアンの皆様方には、会場の都合により、狭い中でのIM開催となり大変ご不便をおかけいたしましたこととお詫びいたしまして、ご協力に感謝申し上げます。本当に有難うございました。金木ロータリークラブとしては、地元開催を強く願っておりましたので、お許しくださいませ。

# 東第1グループ・第2グループ 合同インターシティミーティング開催報告

東第1グループガバナー補佐 百田 忠  
(野辺地RC)

日時 2026年5月24日(日) 11:30～

場所 「亀の井ホテル」 上北郡野辺地町湯沢9

主催 東第1グループガバナー補佐 百田 忠(野辺地RC)

東第2グループガバナー補佐 佐々木紀仁(十和田東RC)

ホストクラブ 野辺地ロータリークラブ

参加者(来賓) 米谷G、花田副G、成田GE、岡山GN、築館PG、田中PG、小林大真AG、

森内AG、小林幹夫AG

参加者クラブ 五所川原RC、弘前RC、弘前西RC、青森RC、青森モーニングRC、

八戸RC、おいらせRC、三沢RC、三沢東RC、十和田RC、十和田東RC、十和田八甲RC、むつRC、むつ

中央RC、六ヶ所RC、東北RC、七戸

RC、野辺地RC

参加者 66名

## プログラム

11:30 登録・受付 12:30 昼食会

13:00 開会セレモニー 司会IM実行委員 杉山篤哉

点鐘 東第1グループAG 百田 忠

国歌・ロータリーソング斉唱

開会挨拶 東第1グループAG 百田 忠

来賓・参加クラブ紹介 東第1グループAG 百田 忠

ガバナー挨拶 ガバナー 米谷恵司

歓迎の挨拶 ホストクラブ会長 熊谷一成

13:30 休憩

13:40 講演 講師:岡山信広様(六ヶ所RC)

演題「私から見える六ヶ所村とエネルギー」

はじめに(第7次エネルギー基本計画の概要) 1.六ヶ所村のエネルギー  
関連施設 2.大型陸上風力発電所 3.核融合エネルギー研究開発施設  
4.原子燃料サイクル施設 5.国家石油備蓄基地の整備 6.むつ小川原  
開発計画 7.おわりに(10年後の日本のエネルギー構成予測)

14:50 閉会セレモニー

地区戦略計画委員会からのお願い 戦略計画委員会副委員長 花田勝彦

ガバナー講評 ガバナー 米谷恵司

閉会の挨拶 東第2グループAG 佐々木紀仁

点鐘 IM実行委員長 亀田俊彦

まとめ 東第1グループガバナー補佐 百田 忠

今回のIMのテーマを地区スローガン「ロータリーの不易流行」、野辺地RCテーマ「チェンジ&チャレンジ」、成田年度スローガン「自ら変化して成長しよう」に伴い、「変化・変革するロータリー」と致しました。そして、今皆さんと共有して考えるべきは何かと、中東情勢の緊迫化などによりエネルギー安全保障に対する世界的なニーズが非常に高まっています。日本国内では、燃料費の高騰、石油由来の材料不足が深刻になりつつあります。そこで、石油問題を含めエネルギーの事を勉強すること大切かと考えました。

今回講演をしていただいた岡山信広ガバナーノミニーの人となりを知る良い機会になれば幸いです。合同IMが皆様にとって意義深いものであることを祈念し、重ねて皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。





# 第38回全国ローターアクト大会参加報告

ローターアクト委員長 峯 雅夫  
(むつRC)

国際ロータリー第2750地区(東京南部)主催4月25日(土)26日(日)の二日間の大会に参加しました。大会会場は、東京の国立オリンピック記念青少年総合センター(オリンピックセンター)です。登録者はロータリアンを含めて559名という大きな大会です。ロータリーの旗のもとに若者が結集したエネルギー、パワーの素晴らしさを体感し、ローターアクトと共に活性化することを楽しみたいと思いました。「全国RA大会」という名称をご存じですか。初耳でしょう。大会案内から引用します。「今期より大会名称を『全国RA研修会』から『全国RA大会』と変え、新しい形で開催いたします。全国のローターアクターが全国のロータリアンの皆様と共にローターアクトの発展を考える年に一度の行事として、これまでの文化を引き継ぎ新しい大会へ変化していけるよう企画を進めております。」

この大会に先立ち、オンラインによる2025-2026年度地区ローターアクト代表エレクトラーニングセミナー(RALS)が1回目3月30日、2回目4月7日開催されました。国内外のロータリーの状況、ロータリーの知識を共有し、より全国のローターアクトクラブの活性化につなげようとする中身の大変濃いプログラムでした。



それに続く本大会前半のラーニングセミナーでは、各地区から若者らしい斬新なSNSを駆使した活動報告が続きましたが、ローターアクトがロータリーの会員となった今、私たちがどう行動し、奉仕と親睦に向き合うべきか、「ロータリー」の高さへ近づきたいとの思いが伝わる報告でした。

大会プログラムでは、ロータリアン向けプログラムとして、第1部ベンチャー落語家参遊亭遊助氏(豆生田 信一氏)による落語「共に生きるロータリークラブとローターアクト」「人は数じゃない空気が残る」。今までのロータリークラブとローターアクトクラブの関わりを振り返り、従来の「親子」から「対等」へと変化したものの、実態としては上下関係や過干渉が残っている点が課題として描かれ、ロータリアンには、指導や管理に偏るのではなく、若手が安心して挑戦できる心理的安全性を確保し、見守る姿勢が求められ、ローターアクトには、受け身ではなく主体的に関わり、「やりたい」という意欲を持つことの重要性が語られました。組織においては、人数ではなく雰囲気重要であり、人が育つ余白を共に創ることが両者の使命であると訴えていました。

この後の第2部ローターアクトクラブの実例紹介に続く第3部パネルディスカッションテーマも「共に生きるロータリークラブとローターアクト」。



どの様に「協働」の関係へと進化させていくか、パネリストの一言は「一生伴走!」「自然」「ワクワクに従うこと」「参加して行動して交流して エンジョイロータリー!」。

すべての時間を通じて、ローターアクトの若者が、ロータリーの一員として、どう行動するか模索しながら成長する姿、に溢れていました。

今回第2830地区ローターアクトクラブは参加できませんでしたが、次回第39回全国大会(令和9年3月20-21日 第2840地区 群馬県伊香保温泉)には、多くのローターアクトとともに参加し、全国のローターアクトと交流することを楽しみにしたいと思います。



こちらに是非アクセスしてご覧ください。

全国RAラーニングセミナー実行委員会 <https://lit.link/rlearning>

全国RA活性化アクションブック(発行:2025-26年度 地区RA代表一同 力作です)

[https://drive.google.com/file/d/1qB6jqpBZ\\_QQKEufVeGaUoyuroGFPYW-Q/view](https://drive.google.com/file/d/1qB6jqpBZ_QQKEufVeGaUoyuroGFPYW-Q/view)

# 第13回全国インターアクト研究会福島会議に 出席して

インターアクト委員長 松山 隆志  
(野辺地RC)

令和8年5月9日(土)・10日(日)、国際ロータリー第 2530 地区をホスト地区として、第13回全国インターアクト研究会福島会議が、初日は福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」、2日目は郡山ビューホテルアネックスを会場に開催されました。大会テーマは「インターアクト活動の活性化を推進しよう! ~環境の回復・創造を学び、福島の実状を知る~」であり、当日は全国から 220 名のロータリアン、顧問教師、インターアクターが参集し、有意義な研究と交流の機会となりました。

福島会議では、東日本大震災および原発事故を経験した福島の歩みを学ぶ機会が随所に設けられ、復興と再生に向けた現地のたゆまぬ取り組みに対し、改めて深い認識を得ることができました。基調講演では、原発事故直後の医療現場における厳しい実情と、その後の復興・再生への歩みが語られ、福島が直面してきた現実の重みと、それを乗り越えようとする人々の揺るぎない意志に強く心を打たれました。

また、事例発表や交流の場を通じ、地元福島のインターアクターが郷土の復興に真摯に向き合い、自ら汗を流しながら献身的に活動している姿に深い感銘を受けました。その実践は奉仕の理念を行動によって体現するものであり、インターアクト活動が地域社会の未来を支える大きな力となっていることを強く実感いたしました。

2日目の分科会では、「インターアクトの国際理解と社会奉仕活動」を主題として、各地区のインターアクトクラブにおける国際交流の取り組みについて活発な討議が行われました。私からは、当地区の「インターアクトの翼」事業を紹介し、ホームステイを含む4泊5日の台湾短期訪問が、参加した高校生にとって極めて有意義な体験であったことを申し述べました。異文化に直接触れ、相互理解を深める機会は、インターアクターの成長に大きく資するものであり、国際理解と社会奉仕の精神を涵養するうえで、きわめて意義深いものであると改めて認識いたしました。

本研究会への参加を通じ、福島の実状を知るにとどまらず、復興とは単に施設や環境の整備に尽きるものではなく、地域に生きる人々、とりわけ若い世代の主体的な行動によって力強く支えられているものであることを、改めて深く学ぶ機会となりました。今回得た学びを、今後自身のロータリー活動のさらなる活性化と、地区における青少年育成の推進に生かしていきたいと思いをしました。



# 国際ロータリー第2830地区 2026-27年度 クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー (CLLS) 開催報告書

クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー実行委員長 石岡 弘道  
(弘前西RC)



5月9日(土)弘前市文化センターにて、クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー(以下 CLLS)が開催されました。各地から多数のロータリアンの皆様にご参加いただきまして、心より御礼申し上げます。今年からCLLSと名前が変わりましたが、今年も各部門に分かれロータリアン全員が学ぶ場として、開催いたしました。

成田ガバナーエレクトより、RI会長メッセージ『持続可能なインパクトを生み出そう』、地区スローガン『自ら変化して成長しよう!』の説明があり、1月9日フロリダ州オーランドにて行われました国際協議会報告、その後地区運営方針の発表がございました。

基調講演①では、国際ロータリー2800地区パストガバナー(山形北RC)伊藤三之様をお迎えし、「Rotaryの魅力・楽しさについて」をご講演していただきました。途中、ウイスキーのお話で会場は大盛り上がり、貴重なお話を頂戴いたしました。基調講演②では、青森テレビアナウンサー今泉清様様の「リーダーとしての話し方」、基調講演③では、東奥日報社 三浦博史様による「プレゼンの方法」をご講演いただきました。

基調講演後、分科会が行われAからFまでの6テーマに分け研修を行っていただき、第3部にて部門別研修会報告がなされました。各地区委員長からは熱い思いと共に今後の計画等、報告されました。

懇親会は会場まで水陸両用車で移動し、区内それぞれのロータリアンが親睦を深めました。今回の懇親会では入会3年以内の新ロータリアンがたくさん参加され、花田勝彦副(直前)ガバナーの乾杯があり、アトラクションは弘前大学よさこいサークルHIRODAI 焰舞陣(エンブジン)のよさこいパフォーマンス。よさこいチームの熱い舞いに会場も活気に包まれました。



2026-27年度CLLS実行委員長という大役を仰せつかった際は、不安な気持ちも大きくありました。しかしながら、中畑次期幹事長をはじめ、実行委員会関係者の皆様、さらに当日の設営にご協力いただいた米山奨学生のお力添えもあり、無事に終えることができました。

講演内容にもありました通り、ロータリー活動は「楽しいこと」が大切であり、皆で協力しながら一つの事業を作り上げることの大切さを改めて実感いたしました。この経験は、今後の活動にも必ず活かされていくものと感じております。

私自身、まだロータリアンとしては長いですが、先輩方から教えていただいたように、チャンスを逃さず、まずは挑戦してみる姿勢が大切なのだ学びました。今回の大役は大変貴重な経験をさせていただきました。

7月1日より、成田ガバナー年度がスタートいたします。まずはガバナー公式訪問を通じて各クラブへ伺い、より活気あるクラブ作りに向けて、共に力を尽くしてまいりましょう。

各クラブの皆様におかれましては、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



各クラブの動き

# 野辺地ロータリークラブ創立六十周年記念式典 開催報告

創立六十周年記念実行委員長 林 亨

三月十五日(日)亀の井ホテル青森まかどにおきまして、「相集い奉仕あまねし六十年」の周年テーマの下、創立六十周年記念式典並びに祝賀会を開催致しました。年度末諸事御多端の折にも拘わりませず、当クラブ会員でもある野村秀雄野辺地町長・米谷恵司ガバナーほか多数の御来賓、また友好クラブである第二千七百七十地区(埼玉県)久喜ロータリークラブの九名の御参加をはじめとするロータリアンの方々、総計百四十一名もの御参会御登録を戴きましたことに対しまして、改めて心より御礼申し上げます。

記念式典は正午から開催し、実行委員長式辞、熊谷会長の歓迎の言葉に引き続き、百田記念事業委員長から周年記念事業として、野辺地町役場新庁舎竣工に併せての駐車場時計塔一基の寄贈設置、並びに県立野辺地高等学校へのインターアクトクラブ提唱の報告を行った後、先ず熊谷会長より野村町長へ時計塔の目録を改めて贈呈、これに対し野辺地町より当クラブに対して感謝状が授与されました。



次に米谷ガバナーより、野辺地高校IAC会長の林下航馬君に対し、IAC設立認定状を伝達戴き、次いで熊谷会長より林下君に対しIAC備品贈呈の目録が手渡されました。



当クラブとしては、既存の八戸学院野辺地西高等学校にインターアクトクラブに続く二校目のインターアクトクラブとなり、この四月一日から活動が開始されることとなりました。地区内各ロータリークラブ、またインターアクトクラブの皆様には、両インターアクトクラブの充実発展のために格別の御指導御協力を賜りますようお願い申し上げます。

この後御来賓を代表して野村町長・米谷ガバナーよりそれぞれ御祝辞を戴くと共に、久喜ロータリークラブ高橋徳雄会長からは、三十年に亙る両クラブの交流の歩みを振り返る御挨拶を戴きました。

祝賀会にあっては、最初にガバナー在任時からの当クラブとの強い絆を披露された笹森剛パストガバ

ナーの御祝辞の後、花田勝彦副ガバナーの乾杯によって祝賀と懇親の輪が開きました。

席上、六ヶ所ロータリークラブ根路銘尚人会員、お父上がロータリアンであった今井真人さん、当クラブ杉山会員からなる「へんなおじさんバンド」が一九七〇年代のフォークソングを中心に演奏、会場からの飛び入り参加もあって会場は大いに盛り上がり、盛況のうちに全日程を終了致しました。



各クラブの動き

# 青森県立野辺地高等学校インターアクトクラブ 設立総会開催

(野辺地ロータリークラブ創立60周年記念事業)

野辺地ロータリークラブ創立60周年記念事業の一環として、令和8年4月28日、青森県立野辺地高等学校会議室において「青森県立野辺地高等学校インターアクトクラブ設立総会」を開催いたしました。

本クラブは令和8年1月 日付でRIの認証を受け、正式に発足いたしました。野辺地ロータリークラブでは、創立20周年の折に当時の野辺地工業高等学校(現八戸学院野辺地西高等学校)インターアクトクラブを設立して以来、青少年奉仕に継続して取り組んでまいりました。

創立60周年という節目の年に、新たなクラブの門出を迎えることができましたことは、誠に意義深いことと感じております。当日は、両校のインターアクトクラブ会員ならびに野辺地ロータリークラブ会員が出席し、設立にふさわしい厳粛かつ和やかな式典となりました。

式典は、野辺地ロータリークラブ横浜敬子会員の司会により開会し、野辺地高等学校インターアクトクラブ会長・林下航馬さんによる開会点鐘、幹事・亀田那音さんによる開会宣言に続いて、国歌およびインターアクトの歌の斉唱が行われました。

続いて、野辺地ロータリークラブ熊谷一成会長より挨拶があり、RI会長からの認証状が披露されました。その後、インターアクトクラブ会長および幹事の任命ならびに役員章の授与が行われ、出席者一同、クラブ設立の喜びとその責任を新たにいたしました。

決意表明では、初代会長の林下航馬さんより、「奉仕を通じて自らを成長させ、地域に貢献していきたい」との力強い言葉が述べられ、新クラブに寄せられる期待の大きさをあらためて感じる場面となりました。

ガバナーメッセージでは、インターアクト活動への大きな期待と若い世代への励ましの言葉が寄せられ、八戸学院野辺地西高等学校インターアクトクラブからも、先輩クラブとして心温まるメッセージが贈られました。また、来賓挨拶では、青森県立野辺地高等学校校長柴崎剛吉様より、生徒の主体的な社会貢献活動に対する期待のお言葉を頂戴いたしました。



最後に、林下航馬会長の閉会点鐘をもって設立総会は滞りなく終了し、出席者全員で記念撮影を行いました。

本事業は、野辺地ロータリークラブ創立60周年の節目を彩る象徴的な記念事業となりました。今後、青森県立野辺地高等学校インターアクトクラブが地域社会とのつながりを一層深めるとともに、八戸学院野辺地西高等学校インターアクトクラブとの協働を通じて、地域に根ざした奉仕活動をさらに発展させていくことを心より期待しております。



青森県立野辺地高等学校インターアクトクラブ設立総会 2026/04/28

## 各クラブの動き

# 青森北東ロータリークラブ創立60周年記念式典 並びに祝賀会

青森北東ロータリークラブ 会長 鳴海 孝仁

青森北東ロータリークラブは1966年(昭和41)3月30日をもって、創立60周年を迎えました。これを記念して、4月11日、ホテル青森にて記念式典並びに祝賀会を開催させていただいた次第です。

午後2時、会場の隅々にまで透き通った佐藤歩会員の進行により式典が開催され、ご来賓の青森市長西秀記様代理 副市長赤坂寛様、平内町町長船橋茂久様、国際ロータリー第2830地区ガバナー米谷恵司様から心温まるご祝辞を頂戴し、また青森県知事宮下宗一郎様から励ましのメッセージを頂きました。

続いて、60周年記念事業として行った三井報恩会と旧西平内村の歴史を語り継ぐ会への記念樹の移植事業の発表と青森県立青森商業高等学校インターアクトクラブへの創立20周年記念の表彰を行った後、一般財団法人棟方志功記念館理事長「杉本康雄」様による『青森が育てた芸術家・棟方志功』と題した特別講演を頂きました。

ねぶた絵に夢中だった幼少期、裁判所の弁護士控所でのスケッチに明け暮れた下積み時代、油絵から木版画に惹かれていった20歳代、ようやく版画家として認められるようになった30歳代、戦争が激しくなり富山へ疎開した40歳代、そして世界へ羽ばたいた50歳代。なかでも棟方志功画伯の生涯にとって忘れられない場所となったのが、疎開先の富山県福光だったようです。まるで水を得た魚のように、天井や壁、ふすま、トイレ、好きな所に自由に絵を書いていたお話を聴いて、厳しい時代にも自分を認めてくれる人達からご縁を頂いて、世界へ羽ばたくエネルギーを養ったのだと確信した90分でした。

記念祝賀会のオープニングでは、ソニアwithチャックスによるリズムカルな演奏の下、加藤彰実行委員長の歓迎の言葉の後、スポンサークラブの一つである青森ロータリークラブの佐藤一尚会長の乾杯の御発声で開宴しました。

会員20名という小さなクラブながらも、創立60周年という大きな節目を地域並びにクラブ関係者の皆様方と一緒に祝うことができたことは、大きな喜びでもあり、誇りでもあります。

今後ともロータリークラブの活動を通じて、より一層、地域や社会に奉仕の精神を实践して参りたいと想いを新たにいたしました。この度、ご協力いただいた全ての方々へ感謝申し上げます。結びと致します。ありがとうございました。



# 会員動向

## 入会者



石田 紘佑  
(七戸RC)  
4月2日入会



池本 欽章  
(六ヶ所RC)  
4月1日入会



泉 佳樹  
(十和田東RC)  
4月23日入会



工藤 聡子  
(金木RC)  
4月2日入会



菊地 幹  
(弘前RC)  
4月20日入会



佐藤 活考  
(弘前RC)  
4月20日入会



松林 拓司  
(青森RC)  
4月9日入会



千葉 潔  
(青森RC)  
4月16日入会



浅黄 真孝  
(青森RC)  
4月23日入会



井上 雄太  
(青森RC)  
4月23日入会



佐部利 真美  
(青森RC)  
4月23日入会



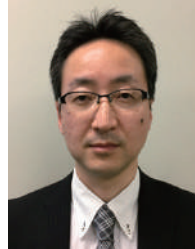
内ヶ崎 健一郎  
(八戸RC)  
4月1日入会



伊藤 一馬  
(八戸RC)  
4月1日入会



近藤 弘樹  
(八戸RC)  
4月1日入会



榎本 博実  
(八戸RC)  
4月1日入会



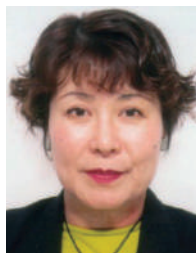
梶原 大輔  
(八戸RC)  
4月1日入会

## 退会者

| クラブ名 | 氏名    | 退会日   |
|------|-------|-------|
| 青森   | 荒谷 達也 | 4月8日  |
| 青森   | 斎藤 達  | 4月15日 |
| 青森   | 阿部 公哉 | 4月22日 |
| 青森   | 杉山 友美 | 4月22日 |

## 米山記念奨学会寄付

<米山功労者>



佐藤 玲恵子  
(弘前西RC)  
第2回  
マルチプル

## 2026年4月会員数の増減及び出席率表

| グループ    | クラブ名                            | 例会数   | 出席率 %  | 正会員数             |                 |                 |                  |                 |                  |                  |                 | My Rotary 登録率 % |
|---------|---------------------------------|-------|--------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|
|         |                                 |       |        | 前月末 会員数          | 入会              | 退会              | 4月末 会員数          | 女性 会員数          | 期首 会員数           | 入会 累計            | 退会 累計           |                 |
| 東第一グループ | むつ<br>(うち、むつ大畑)<br>(うち、むつ八戸いちい) | 2     | 87.00  | 60<br>(8)<br>(9) | 0<br>(0)<br>(0) | 0<br>(0)<br>(0) | 60<br>(8)<br>(9) | 5<br>(1)<br>(1) | 50<br>(8)<br>(0) | 11<br>(0)<br>(9) | 1<br>(0)<br>(0) | 26.67           |
|         | 野辺地                             | 4     | 89.91  | 14               | 0               | 0               | 14               | 3               | 14               | 0                | 0               |                 |
|         | 七戸                              | 3     | 86.05  | 14               | 1               | 0               | 15               | 2               | 13               | 4                | 2               |                 |
|         | 東北                              | 3     | 70.83  | 16               | 0               | 0               | 16               | 2               | 16               | 0                | 0               |                 |
|         | むつ中央                            | 3     | 72.00  | 20               | 0               | 0               | 20               | 1               | 19               | 2                | 1               |                 |
|         | 六ヶ所                             | 4     | 56.00  | 37               | 1               | 0               | 38               | 1               | 36               | 3                | 1               |                 |
|         | 小計                              |       |        | 161              | 2               | 0               | 163              | 14              | 148              | 20               | 5               |                 |
| 東第二グループ | 三沢                              | 3     | 48.33  | 21               | 0               | 0               | 21               | 2               | 21               | 1                | 1               | 47.62           |
|         | 十和田                             | 3     | 45.00  | 28               | 1               | 0               | 29               | 8               | 33               | 4                | 8               | 32.14           |
|         | 十和田東                            | 4     | 49.00  | 29               | 1               | 0               | 30               | 5               | 28               | 2                | 0               | 50.00           |
|         | おいらせ                            | 1     | 50.00  | 6                | 0               | 0               | 6                | 0               | 6                | 0                | 0               | 50.00           |
|         | 三沢東                             | 3     | 72.10  | 36               | 0               | 0               | 36               | 4               | 36               | 1                | 1               | 30.56           |
|         | 十和田八甲                           | 3     | 56.94  | 83               | 0               | 0               | 83               | 1               | 80               | 4                | 1               | 39.76           |
|         | 小計                              |       |        | 203              | 2               | 0               | 205              | 20              | 204              | 12               | 11              |                 |
| 西第一グループ | 五所川原                            | 4     | 50.85  | 61               | 0               | 1               | 60               | 7               | 60               | 3                | 3               | 68.33           |
|         | 金木                              | 4     | 73.00  | 10               | 1               | 0               | 11               | 2               | 12               | 1                | 2               | 18.18           |
|         | 鱒ヶ沢                             | 2     | 43.80  | 16               | 0               | 0               | 16               | 2               | 16               | 0                | 0               | 43.75           |
|         | 鶴田                              | 2     | 100.00 | 8                | 0               | 0               | 8                | 1               | 8                | 0                | 0               | 37.50           |
|         | 五所川原中央                          | 4     | 60.00  | 22               | 0               | 0               | 22               | 1               | 24               | 0                | 2               | 54.55           |
|         | つがる                             | 3     | 62.50  | 33               | 0               | 0               | 33               | 0               | 34               | 0                | 1               | 36.36           |
|         | 五所川原イヴニング                       | 2     | 43.00  | 24               | 0               | 0               | 24               | 7               | 25               | 0                | 1               | 58.33           |
| 小計      |                                 |       | 174    | 1                | 1               | 174             | 20               | 179             | 4                | 9                |                 |                 |
| 西第二グループ | 弘前                              | 3     | 100.00 | 47               | 2               | 0               | 49               | 6               | 50               | 3                | 4               | 44.90           |
|         | 弘前東                             | 2     | 50.00  | 8                | 0               | 0               | 8                | 5               | 9                | 0                | 1               | 37.50           |
|         | 板柳                              | 2     | 85.00  | 10               | 0               | 0               | 10               | 2               | 8                | 2                | 0               | 20.00           |
|         | 黒石                              | 3     | 70.00  | 23               | 0               | 0               | 23               | 3               | 23               | 0                | 0               | 47.83           |
|         | 大鰐                              | 3     | 65.00  | 10               | 0               | 0               | 10               | 0               | 9                | 1                | 0               | 30.00           |
|         | 弘前西                             | 2     | 100.00 | 30               | 0               | 0               | 30               | 4               | 29               | 2                | 1               | 56.67           |
|         | 平賀・尾上                           | 2     | 44.40  | 9                | 0               | 0               | 9                | 0               | 9                | 0                | 0               | 33.33           |
| 弘前アップル  | 2                               | 60.00 | 15     | 0                | 0               | 15              | 2                | 15              | 0                | 0                | 73.33           |                 |
| 小計      |                                 |       | 152    | 2                | 0               | 154             | 22               | 152             | 8                | 6                |                 |                 |
| 中グループ   | 青森                              | 4     | 65.60  | 103              | 5               | 4               | 104              | 11              | 104              | 13               | 13              | 99.04           |
|         | 青森北東                            | 2     | 80.60  | 20               | 0               | 0               | 20               | 3               | 20               | 1                | 1               | 65.00           |
|         | 青森中央                            | 2     | 100.00 | 6                | 0               | 0               | 6                | 1               | 6                | 0                | 0               | 33.33           |
|         | 青森モーニング                         | 2     | 63.90  | 19               | 0               | 0               | 19               | 3               | 20               | 2                | 3               | 63.16           |
| 小計      |                                 |       | 148    | 5                | 4               | 149             | 18               | 150             | 16               | 17               |                 |                 |
| 南グループ   | 八戸                              | 4     | 70.00  | 65               | 5               | 0               | 70               | 0               | 63               | 12               | 5               | 35.71           |
|         | 八戸東                             | 3     | 100.00 | 51               | 0               | 0               | 51               | 1               | 46               | 5                | 0               | 54.90           |
|         | 三戸                              | 3     | 95.00  | 7                | 0               | 0               | 7                | 1               | 7                | 0                | 0               | 85.71           |
|         | 五戸                              | 3     | 66.00  | 12               | 0               | 0               | 12               | 1               | 12               | 1                | 1               | 58.33           |
|         | 南部                              | 3     | 72.00  | 11               | 0               | 0               | 11               | 0               | 9                | 2                | 0               | 36.36           |
|         | 八戸北                             | 3     | 68.50  | 39               | 0               | 0               | 39               | 7               | 38               | 1                | 0               | 53.85           |
|         | 八戸南<br>(うち、八戸南さくらエイト)           | 3     | 89.20  | 40<br>(9)        | 0<br>(0)        | 0<br>(0)        | 40<br>(9)        | 12<br>(9)       | 39<br>(9)        | 4<br>(2)         | 3<br>(2)        | 92.50           |
|         | 八戸中央                            | 2     | 78.95  | 13               | 2               | 0               | 15               | 7               | 11               | 8                | 4               | 33.33           |
|         | 八戸西                             | 3     | 44.60  | 37               | 0               | 0               | 37               | 23              | 34               | 3                | 0               | 43.24           |
| 小計      |                                 |       | 275    | 7                | 0               | 282             | 52               | 259             | 36               | 13               |                 |                 |
| 合計 40RC |                                 |       | 1,113  | 19               | 5               | 1,127           | 146              | 1,092           | 96               | 61               | 51.30           |                 |

※ ( ) 内は衛星クラブの会員数です

期首会員数は2025年6月末会員数です  
7月1日の会員数は1,107名です  
4月末現在の入退会人数です

## 地区行事予定 2026年6月／ロータリー親睦活動月間

| 月 日 | 曜 日 | 内 容                                      | 会 場                        |
|-----|-----|--|----------------------------|
| 1   | (月) |  |                            |
| 2   | (火) |  |                            |
| 3   | (水) |  |                            |
| 4   | (木) |  |                            |
| 5   | (金) |  |                            |
| 6   | (土) | 六ヶ所RC創立30周年<br>RYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム) | 六ヶ所村文化交流プラザ スワニー<br>青森公立大学 |
| 7   | (日) | RYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム)                | 青森公立大学                     |
| 8   | (月) |  |                            |
| 9   | (火) |  |                            |
| 10  | (水) | 第1地域「地区ガバナーサポートミーティング」                   | Zoom                       |
| 11  | (木) |  |                            |
| 12  | (金) |  |                            |
| 13  | (土) | ロータリー国際大会 (～17日)                         | 台湾・台北                      |
| 14  | (日) |  |                            |
| 15  | (月) |  |                            |
| 16  | (火) |  |                            |
| 17  | (水) |  |                            |
| 18  | (木) |  |                            |
| 19  | (金) | ガバナー公式訪問 八戸南さくらエイトR衛星クラブ                 | グランドサンピア八戸                 |
| 20  | (土) |  |                            |
| 21  | (日) |  |                            |
| 22  | (月) |  |                            |
| 23  | (火) |  |                            |
| 24  | (水) |  |                            |
| 25  | (木) |  |                            |
| 26  | (金) |  |                            |
| 27  | (土) | 七戸RC創立60周年                               | 七戸町中央公園内ふれあいセンターほか         |
| 28  | (日) | 第5回諮問委員会                                 | ホテル青森                      |
| 29  | (月) |  |                            |
| 30  | (火) |  |                            |

## 地区行事予定 2026年7月／母子の健康月間

| 月 日 | 曜 日 | 内 容                                       | 会 場                       |
|-----|-----|---|---------------------------|
| 1   | (水) | ガバナー・元・次期ガバナー懇談会/第1回ガバナー会議                | ヒルトン大阪                    |
| 2   | (木) |   |                           |
| 3   | (金) |   |                           |
| 4   | (土) |   |                           |
| 5   | (日) |   |                           |
| 6   | (月) |   |                           |
| 7   | (火) | ガバナー公式訪問 青森モーニングRC                        | ホテル青森                     |
| 8   | (水) | ガバナー公式訪問 十和田八甲RC                          | 十和田シティホテル                 |
| 9   | (木) | ガバナー公式訪問 五所川原中央RC                         | ホテルサンルート五所川原              |
| 10  | (金) |   |                           |
| 11  | (土) |   |                           |
| 12  | (日) |   |                           |
| 13  | (月) | ガバナー公式訪問 弘前RC                             | RAGLEY (ラグリー)             |
| 14  | (火) | ガバナー公式訪問 つがるRC                            | 柏ロマン荘                     |
| 15  | (水) | ガバナー公式訪問 弘前東RC                            | アートホテル弘前シティ               |
| 16  | (木) | ガバナー公式訪問 七戸RC<br>ガバナー公式訪問 十和田東RC          | 七戸商店会協同組合 2F<br>十和田シティホテル |
| 17  | (金) |   |                           |
| 18  | (土) | IFMRジャパン大会 青森<br>(国際ロータリー親睦活動グループバイク日本支部) | ホテル竜飛                     |
| 19  | (日) |   |                           |
| 20  | (月) | 海の日                                       |                           |
| 21  | (火) | ガバナー公式訪問 野辺地RC                            | ウロコマル野坂屋 蔵                |
| 22  | (水) | ガバナー公式訪問 八戸RC                             | 八戸グランドホテル                 |
| 23  | (木) | ガバナー公式訪問 黒石RC                             | 赤提灯 2F                    |
| 24  | (金) |   |                           |
| 25  | (土) |   |                           |
| 26  | (日) |   |                           |
| 27  | (月) | ガバナー公式訪問 青森中央RC                           | ホテル青森                     |
| 28  | (火) |   |                           |
| 29  | (水) |   |                           |
| 30  | (木) | ガバナー公式訪問 鱒ヶ沢RC                            | 水軍の宿                      |
| 31  | (金) |   |                           |

## 編集後記

今年度最後のガバナー月信をお届けしました。

地区の緊急事態、会員数の1100名以上にも果敢にチャレンジした1年だったのではないのでしょうか？

知れば知るほど奥深い魅力のある「ロータリー」ですが、クラブがクラブの仲間がすべての活動の1丁目1番地だと思います。

そのために、クラブや地区の行事・奉仕活動報告記事の中にたくさんのヒントをいただきました。

さて、「ロータリーは親睦と奉仕の積み重ね」といわれますが今月は「親睦活動月間」です。

ロータリーで生涯の友を得たり、異業種仲間との交流は新鮮な景色をみせてくれたりロータリアンの繋がりはかけがえのないもの。

そんな今年1年を振り返り、ロータリー賞へのカウントダウンを親睦の中で達成できれば思い出もまたひとつ増えることでしょう。

みなさまのおかげで、1年ガバナー月信を担当できたこと心より感謝申し上げます。

今年の夏も酷暑と予報されていますが、どうぞ体調を崩すことの無いようにお過ごしください。

また、みなさまのロータリーライフが一層有意義な時間になりますよう御祈念申し上げます。



ガバナー月信 編集後記担当 **石川 佳共子**  
(青森ロータリークラブ)